

地域おこし協力隊と集落支援員です！

(写真撮影・中岡邦夫)

新しい地域おこし協力隊と集落支援員を紹介します。
皆さんに顔を覚えてもらえるよう、これからどんどん地域に出て活動していきますので、よろしくお願いします！



西峰地区地域おこし協力隊(兵庫県出身)

普段から心掛けていることは、「人と人との出会いを大切にする」。失敗を恐れず、いろんなことに挑戦していきます。

実家は農家、三兄弟の三男、独身です。「おいでよ大豊」を、「自分の新しいふるさと」にしたいです。



西峰地区集落支援員(大阪府出身)

5歳と2歳の息子と、今年10月に出産予定の妊婦である妻との5人家族で賑やかな毎日を過ごさせていただいています。

現在31歳。働き盛りの男として、また3人の子を持つ親として、これから大豊をよりよい町にしていけたらと思います。



庵谷地区地域おこし協力隊(高知県出身)

高知出身ですが、関西で6年6カ月、東京で31年生活しました。大学から写真に関わり東京では雑誌を中心に写真の仕事をしていました。今回の協力隊は山岸&山崎のダブルマウンテンと坂本&中岡の幕末コンビで力を合わせてやっていきたいと思っています。



穴内地区地域おこし協力隊(香川県出身)

25年間、東京で情報システム関係の仕事をしていましたが、昨年の濁水が縁で吉野川の水つながりに導かれて大豊町へやって来ました。高齢化社会の最先端を突っ走る大豊町ですが、都会にはない素晴らしいものがたくさんあります。その魅力を一人でも多くの人に伝えていければと思います。

2014年 6月号

ゆとりすと 通巻230号

【平成26年5月31日発行】

発行：大豊町
編集：プロジェクト推進室

〒789-0392 高知県長岡郡大豊町高須231番地

電話 0887-72-0450 FAX 0887-72-0474

大豊町ホームページ (http://www.town.otoyo.kochi.jp)